

みんなの元気で地域をつくる小奴可の里

小奴可の里だより

平成27年1月5日発行

庄原市東城町内堀 1100 番地 1 小奴可自治振興センター内 小奴可の里自治振興区

TEL/FAX 5-0057 E-Mail: onuka@vesta.ocn.ne.jp URL: <http://onukanosato.jp/>

小奴可の里の様子 人口 1,268 人 (男 609 人 / 女 659 人) 世帯数 513 戸 高齢化率 38.8%

小奴可の里元気づくり教室 こたつの守より元気もいもい

日 時 平成27年1月17日(土) 10:00~

場 所 小奴可自治振興センター ホール

講 師 清水あつ子さん(運動指導士)

内 容 健康体操

動きやすい服装で、室内靴を持ってきてください。

会費、申し込みは不要です。



昨年の様子

大豆栽培講座

日 時 平成27年1月28日(水) 13:30~

場 所 小奴可自治振興センター

講 師 JA庄原東部営農センター担当者



今年から小奴可の里農産加工部の活動が本格的に始まりました。
それに伴い、小奴可の里地域で大豆を栽培し、地域で出来た大豆と米を使った安心安全でおいしい味噌を作りたいと考えています。

多くの方にご参加いただき、大豆栽培に取り組んでいただければと考えております。

小奴可の里コンサート

日 時 平成27年2月15日(日) 午後2:00~

場 所 小奴可研修センター 2階ホール

出 演 西城ブルーハーモニー吹奏楽団



民泊(生活体験ホームステイ)受け入れ家庭に

登録しませんか

民泊(生活体験ホームステイ)とは、都会の子供達を田舎の一般家庭で受け入れ、農作業などの生活体験を通して、協調性や自律性、コミュニケーションなどを学んでもらおうという取り組みです。受け入れる家庭や地域にとっても、生きがいや地域の活性化、収入になるなど多くのメリットがあります。

近年、学校における長期宿泊活動、修学旅行などの形態が、史跡などの見学、平和学習といった「鑑賞型」から、農村での生活体験、ものづくり体験などの「体験型」に移行する傾向が見られています。このような状況の中、庄原市と庄原市観光協会では、2013年度に策定した庄原市観光振興計画に基づき、さとやまの環境を活かした農村体験学習旅行の誘致を推進しようとしています。

民泊の受け入れに特別な用意は必要ありません。ありのままの家で、いつもと同じ生活を体験してもらうことが大切です。掃除や片付け、風呂や食事の準備のような日常の雑事も子供達にとっては貴重な経験になります。

11月25日の小奴可の里自治振興区定例役員会で、先進地である比和町三河内地区の取り組みを聞かせていただきました。三河内地区では、25世帯が受入農家、支援スタッフとして活動しており、次のような良いことがあったとおっしゃっていました。

- ①ご飯が美味しいとか空気が美味しいとか景色が綺麗とか褒めてもらえることが多いので悪い気はしない。知らないうちに住んでいる地域に愛着がわく。
- ②非日常体験をした子は、不思議と新しい自分を発見して帰って行く。野菜嫌いを克服したり、コミュニケーションが苦手な子がよく話すようになったり、ちょい悪がちょっとまじめになったり、登校拒否の子が学校に行けるようになったり。学校職員や保護者などから感謝されるようになり、良いことをした気持ちになる。また庄原や地域のPRになる。
- ③一緒に生活するので、家族のようになり新しい子供や孫ができた気さえしてくる。別れの時は自然と涙が出てくる。最近泣いてない人は、特に民泊受け入れはお勧め。
- ④年金もどうなるか分からない不透明な時代だからこそ、老後の対策になる。人が滞在することで、近隣施設の利用、買い物などで地域が恩恵を受け、経済効果の一助になる。
- ⑤そして何より、21世紀の日本を背負っていく子供達の未来のために、自分や地域が貢献できていることへの喜びがある。

興味を持たれた方は、庄原市さとやま体験交流協議会事務局(庄原市観光協会内)電話番号0824-75-0173へお問い合わせ下さい。

1月の行事(予定)

10日(土)	小奴可保育所、小奴可自治会とんど祭り	小奴可保育所	10:00~
17日(土)	小奴可の里元気づくり教室 健康体操	小奴可自治振興センター	10:00~
19日(月)	パソコン教室	小奴可自治振興センター	19:30~20:30

2月の行事(予定)

6日(金)	小奴可小学校親子スキー教室	ひろしま県民の森	
15日(日)	小奴可の里コンサート	小奴可研修センター	14:00~

ご厚志のお礼

Web版には掲載していません。